

会 長 所 信

会長 藤 村 淳

「一致団結してコロナ危機を乗り越える」

私はこの度、松山北ロータリークラブ第42代会長にご指名頂き、就任することになりました。2009年2月に入会しましたが、知識・経験が不足しておりますので、諸先輩方や会員皆様のご指導・ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、2020年1月に中国・武漢で発生した新型コロナウイルス(COVID-19)が世界に蔓延し、多数の感染者と死者が出ています。ウイルス感染拡大防止のため、各国で入出国が制限され、外出禁止令を出す都市もあり、人々の生活や経済は混乱し、世界が異常事態に陥っています。

日本国内でも感染者数が日々増加し、4月18日時点で全国の感染者数が1万人(死亡者222人)を超え、医療崩壊が危惧される状態になりました。

また7月～8月に開催予定だった2020東京五輪も2021年への延期が決定され、感染拡大防止のため各種イベントは中止、不要不急の外出の自粛要請、4月7日には、日本政府から東京都や大阪府などの7都府県に対して史上初の緊急事態宣言が出され、16日には全都道府県を対象が拡大されました。更に、行政からの営業自粛要請を受け、百貨店や飲食店等の様々な店舗が休業したり廃業に追い込まれたり、日本経済は大打撃を受けています。これは2008年9月に始まったリーマンショック以上の経済危機とも言われており、今後のロータリー活動にも大きく影響するでしょう。

当クラブでも感染拡大防止のため、3月の2週目からの例会は全て休会になり、いつ事態が終息するのか、活動が再開できるのか、全く先が見通せない状態です。

もし、新年度からロータリー活動が再開できたとしても、会員の多くが経営面や精神面でダメージを受けていると思われます。そのため、下記のクラブ運営方針を掲げますが、会員の生業や生命を優先し、状況により、規模縮小、中止等の対応を検討いたします。また、会員が一致団結し、助け合い、クラブとして出来る限りの事を全力で取り組み、コロナ危機を乗り越えたいと考えます。皆さま、何卒ご協力の程よろしく申し上げます。

<クラブ運営方針>

- (1) 社会奉仕事業
- (2) 会員間の親睦を深める活動
- (3) ロータリー財団、米山奨学事業への理解と支援
- (4) 会員増強・退会防止

※注意：この会長所信の内容は、2020年4月現在によるものとする。